

## 市民の声への回答(R元.8月受付分)

受付日	受付区分	種類	担当課	件名	受信内容	回答
				住所・氏名・電話		
令和1年8月8日	メール	要望	学校教育課	熱中症対策について	<p>連日猛暑日が続いています。その中、子供たちが部活動やクラブ活動、スポーツ少年団の練習などを行っている光景を見かけます。そこで田村市から熱中症を出さないためにも、教育委員会より日中の屋外時間の制限や水分補給の間隔、熱中症になった場合の対応の仕方についてご指導をお願いします。熱中症を出さないためにも、早急の対応をお願いします。</p>	<p>子どもたちのご心配をいただき、ありがとうございます。学校においては、文部科学省や環境省などからの通知をもとに、屋外活動の制限や水分補給のさせ方などを含め、熱中症予防の徹底を図っています。なお、各学校には、熱中症計を導入し、数値によって活動判断をするなどしながら、子どもたちの負担過重にならないように努めています。スポーツ少年団の活動についても、スポーツ少年団の本部から指導者に対し、活動中の水分補給のさせ方や健康状態を十分に配慮して活動をするようにといった熱中症予防の指導があり、それに則った活動を行っています。また、子ども達への熱中症予防の指導のほか、防災無線による熱中症予防の広報も実施しているところですので、今後も引き続き市民の安全管理に努めていきます。</p>
				-		
令和1年8月17日	メール	要望	財政課	EV充電スタンドについて	<p>いつも市役所のEVの充電設備を使わせていただいております。大変助かっております。せっかくの素晴らしい設備ですがタッチパネルがとても見にくくなっており使用時に困っています。ぜひ、早めの改善をお願いします。</p>	<p>日頃、市役所に設置されている急速充電器をご利用いただきありがとうございます。ご指摘いただきましたタッチパネルを確認したところ、パネル表面のプラスチックが劣化し、操作表示を確認することが困難な状態にあり、ご不便をお掛けしていた状況であることが分かりました。早急に設備管理業者へ連絡し、プラスチック箇所の交換を依頼し、良好な状態に復旧しました。</p>
				-		
令和1年8月26日	メール	要望	生涯学習課	新盆の対応について	<p>市内在住者です。市長さんはじめ、全体に取り組んでほしいです。お盆は疲れがピークで、この新盆まわりがいつになったら、この習慣がもっと小さく身内や本当に親しい人だけになるのか。暑い中交通事故も心配で熱中症の心配もあり、つらいものです。いくら御仏前が1,000円だとしても、軒数が多ければ出費も多く、こたえます。若者も貯金を切り崩し、親の時にもらったからと供物だ、香典だ、と生活していきません。行政の機関で新盆の家の名簿を作っている町もあり、新盆に行けといわれているようです。市の中心から見本となって、ここで線引きをして新盆はもっと縮小、簡素化の動きしてもらいたい。まだまだできるはずです。お盆は家族縁者だけの本当のお盆は家族が疲れることではないはずだ。新盆の訪問は控えよう、お互い様だという記事を出して、市内に広める広報活動、指導をしてもらいたい。切に願います。来られる方も負担が大きいです。市民の声としてぜひとも。</p>	<p>冠婚葬祭に係る費用を簡素化し、お互いの負担軽減を目的とする住民運動の「新生活運動」があり、田村市内でも一部の地域で行われています。新盆の簡素化については、地域での慣習化が進んだとして、組織的な運動への取り組みを行わない地域も増えている状況から、これ以降の運動の推進については、各地域において議論を深めるべきものと考えますので、このような声がありましたことを市内の各行政区長と共有していきます。</p>
				-		